

シャワーホース交換手順書

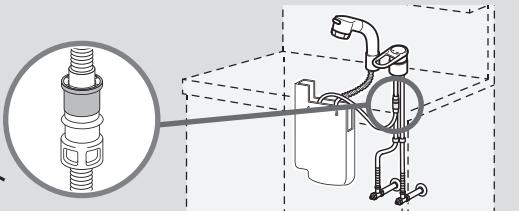
洗面化粧台

品番：CQ853B03KZZ

- Panasonic水栓をご愛顧頂き、まことにありがとうございます。
- 修理・調整に伴う事故や破損につきましては、当社は責任を負いかねます。
- 部品交換ができない場合や業者に委託される場合は、当社**修理ご相談窓口（有料対応）**^{*1}へご依頼ください。
- 交換前に必ず本書をご一読頂き、安全で確実な作業をしてください。

このシャワーホースはワンタッチジョイント方式の水栓に対応しています。

ワンタッチジョイント



動画のご案内

交換手順は、動画でもご紹介しています。

http://sumai.panasonic.jp/support/movie/#A_dressing



同梱部材

シャワーホース	アダプター ^{*2}	シャワーホースストッパー	交換手順書 (本書)
1本	1個 必要な場合のみご使用ください。	1個	1冊

お客様準備品

マイナスドライバー	プライヤー(ウォーターポンプ)	モンキーレンチ	バケツ・洗面器	やわらかい布
		19mm モンキーレンチは開口寸法19mmに対応しているものを準備してください。		

交換前の準備

1 洗面ボール内の排水栓を閉じる (部品を紛失しないため)

2 止水栓を閉める

マイナスドライバーで止水栓の水量調節弁を回す。
(湯側・水側両方)

※水栓金具の種類によって止水栓の形状が異なります。

3 水受けタンクを取り外す

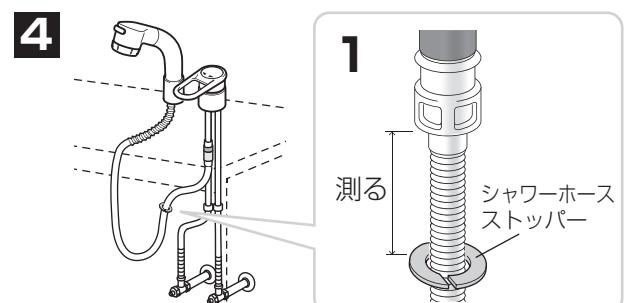
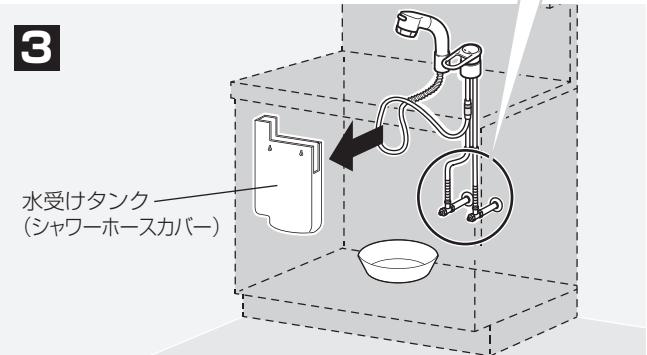
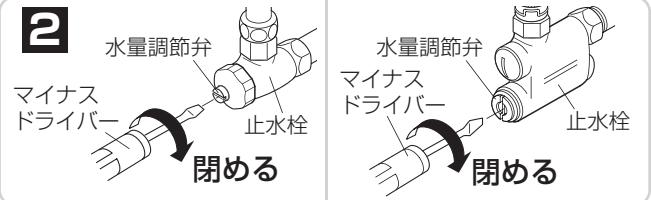
お願い シャワーホース内と水受けタンクの水がこぼれることがあります。
水を受ける洗面器などを準備してください。

4 シャワーホースストッパーを取り外す (シャワーホースストッパーがついている場合)

1. シャワーホースストッパーの位置を測る。

お願い シャワーホース交換後、同じ位置にシャワーホースストッパーを取り付けます。
あらかじめ取り付ける位置を測ってください。

2. シャワーホースストッパーを取り外す。



シャワー ホースの交換手順

1 シャワー ホースの下に水を受ける洗面器などを準備する（キャビネット内部）

2 水栓本体からシャワー ホースを外す

3 シャワー ホースからワンタッチジョイントを取り外す

お願い

- 外れない場合は、シャワー ホースの金属部をプライヤーなどでつかみ外してください。
- シャワー ホースにアダプター^{※2}が付いている場合は、シャワー ホースの金属部をプライヤーなどでつかみアダプターを外してください。
アダプターを外さないと、シャワーホルダーにシャワー ホースが引っ掛かり抜けません。（アダプターは手順8で再度取り付けます）
- 取り外したワンタッチジョイントは、手順8で再度使用します。無くさないでください。



2

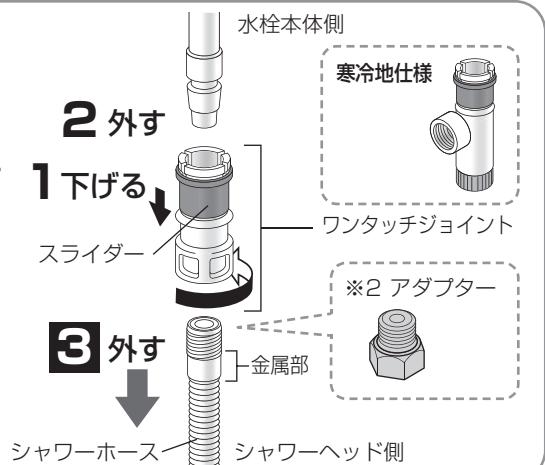
1. ワンタッチジョイントのスライダーを下げる。

2.

水栓本体側を外す。

3

ワンタッチジョイントを回し、シャワー ホースから取り外す



4 シャワー ホースをシャワーホルダーから引き抜く

1. シャワー ヘッドを緩める。

お願い

シャワー ヘッドはシャワーホルダーに納めた状態で緩めてください。

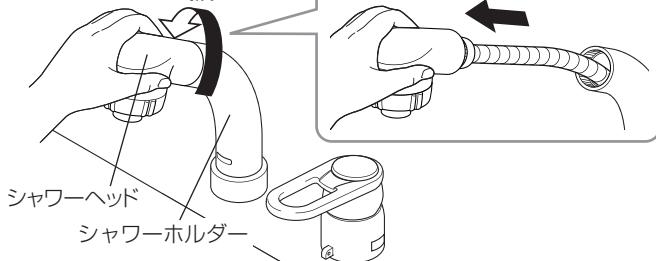
2. シャワーホルダーからシャワー ヘッドごと引き抜く。

※シャワー ホースにアダプターが付いている場合は、外してから引き抜いてください。

4

1 緩める

2 引き抜く



5 シャワー ヘッドをシャワー ホースから取り外す

6 シャワー ヘッドに新しいシャワー ホースを取り付ける

お願い

シャワー ホースはまっすぐに伸ばしてください。

5 外す

6 取り付ける



7 シャワー ホースをシャワーホルダーへ挿入し、締め込む

お願い

シャワー ヘッドはシャワーホルダーに納めた状態で締め込んでください。

4の逆手順

7

締め込む

挿入する

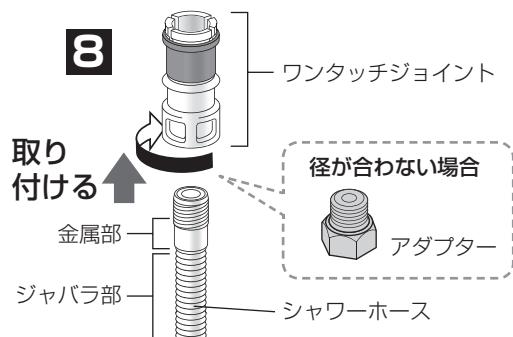


8 シャワーホースにワンタッチジョイントを取り付ける

3の逆手順

シャワーホースの金属部をプライヤーなどでつかみ、ワンタッチジョイントを取り付ける。

- お願い**
- ワンタッチジョイントは手で回して取り付けてください。
 - シャワーホースのジャバラ部をつかんで回さないでください。
シャワーホースがねじれるおそれがあります。



シャワーホースとワンタッチジョイントの径が合わない場合

シャワーホースとワンタッチジョイントの間にアダプターを取り付けてください。
(→裏表紙「アダプターの取り付けかた」参照)

9 シャワーホースを水栓本体へ取り付ける

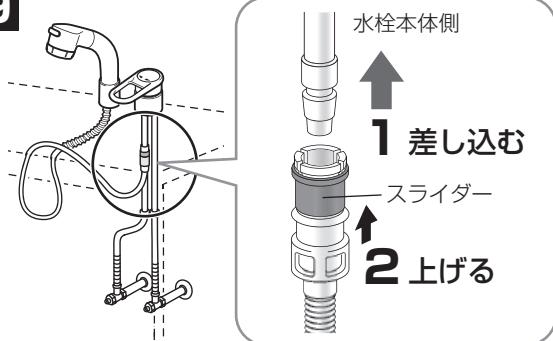
2の逆手順

1. ワンタッチジョイントのスライダー部分を下げる状態で水栓本体側に差し込む。

2. スライダーを上げる。

- お願い** 水栓本体にシャワーホースが確実に取り付いているか確認してください。

9



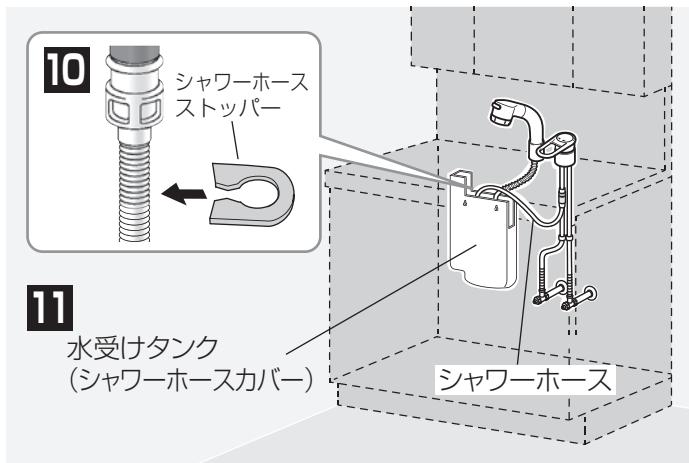
10 シャワーホースにシャワーホースストップバーを取り付ける

(シャワーホースストップバーを付ける場合)

「交換前の準備、手順4」で測った位置と同じ場所に取り付ける。

11 シャワーホースを水受けタンクに納める

- お願い** シャワーホースが水受けタンク内にうまく納まることを必ず確認してください。
うまく動かない場合は、シャワーホースストップバーの位置を移動させ調整してください。



12 止水栓を開ける

止水栓の水量調節弁を回す。吐水量を確認し、調整する。

※吐水量が多いと洗面ボールから水があふれるおそれがあります。

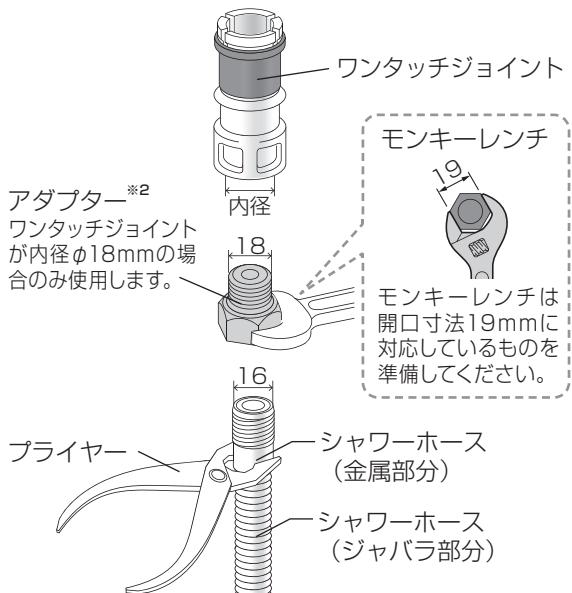


確認

■下記の表に従い、仕上がりをチェックしてください。

チェック項目	チェック
水栓本体とシャワーホースの接続部に水漏れはありませんか？	
がたつきはありませんか？	
シャワーホースがスムーズに動きますか？	
キャビネット内のシャワーホースが、水受けタンク内にうまく納まりますか？	

アダプター^{*2}の取り付けかた



ワンタッチジョイントが内径φ18mmの場合

1. シャワーホースにアダプターを取り付ける。

シャワーホースの金属部をブライヤーでつかみ、アダプターをモンキーレンチで確実に取り付ける。

2. ワンタッチジョイントをアダプターに取り付ける。

お願い

- シャワーホースのジャバラ部をつかんで回さないでください。
シャワーホースがねじれるおそれがあります。
- ワンタッチジョイントは手で回して取り付けてください。

ワンタッチジョイントが内径φ16mmの場合

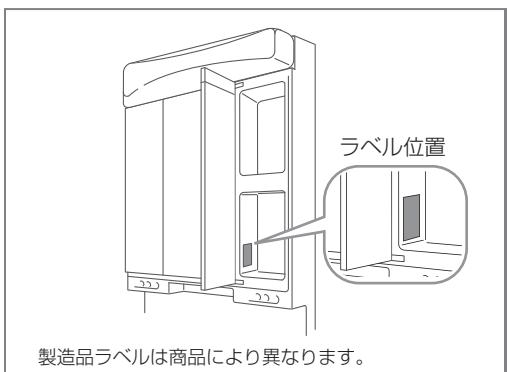
アダプターは使用しません。

パナソニック株式会社(旧社名:松下電工株式会社)製
洗面化粧台をご愛用のお客様へお知らせ

ミラー扉(3面鏡・2面鏡)の外れにご注意ください。

ミラー扉は上下2か所の固定金具で取り付けています。固定金具の摩耗によりミラー扉ががたつき、極めてまれにミラーキャビネットから外れ、手前に倒れてけがをするおそれがあります。下記2点のような現象が発生している場合は「製造会社表示・品番・ロットNo.」を確かめ、当社修理ご相談窓口^{*1}へご依頼ください。
(1997年~2004年5月までの製造品の場合は、丁番を無償交換
・修理いたします。)

1. ミラー扉開閉時のがたつきが大きくなってきた
2. ミラー扉がキャビネットから外れた



製品ラベルは商品により異なります。

記載例

① National ミラーキャビネット 品番: GQW73WM	① National 品番: GQW73WM
②	② 電工株式会社
松下 ^③ 株式会社 (ロットNo.040531-AB)	ロット 製造No. 040531-AB
検査合格	検査合格

① 製造会社表示

松下電工株式会社 **National**
であることをご確認してください。

② 品番

③ ロットNo.

※1 パナソニック エコソリューションズ
修理ご相談窓口

フリー
ダイヤル
0120-872-150
sumai.panasonic.jp/support/repair/

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●左記番号がご利用
いただけない場合
06-6906-1090
【受付時間】365日/9:00~20:00

TIMS090
DC0317-0

